



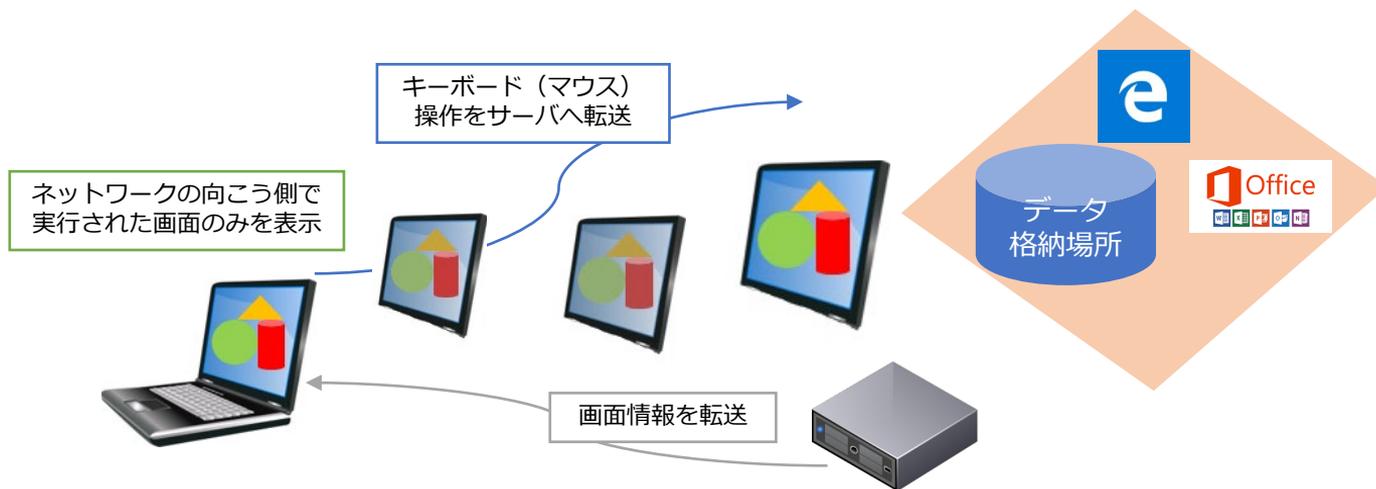
i-VDIのご紹介

ネットワーク分離時に有効な仮想環境システム

1. 仮想デスクトップとは
2. 従来の「仮想デスクトップ」の課題
3. i-VDIによるソリューション
4. 利用者別 i-VDIの活用例
5. 仮想デスクトップがもたらすワークライフ変革
6. 動作環境
7. 利用上の注意
8. よくある質問と回答

仮想デスクトップとは

- ◆手元のコンピュータから、ネットワークで接続された別のリソース上で動く仮想マシンにアクセスし、転送されてくる画像から仮想マシンのGUIを操作する技術。
- ◆端末には、サーバから転送された画面が表示されているのみで、実際の処理やデータの蓄積はサーバが請け負います。これにより、ウイルス感染や情報漏えいのリスクから端末を保護することができます。



従来の「仮想デスクトップ」の課題

従来の仮想デスクトップに指摘されてきた主な問題点は、下記の通りです。

① ハードウェアリソースを大量に消費する

まとまったユーザ数で利用する場合、ターミナルサーバを何台も並列稼働させる必要があることが要因。

② 動作が重い

高性能PCを使い慣れているユーザにとっては物足りず、生産性を低下させるおそれがある。

③ 周辺環境との親和性の問題

- ・アクセス時の認証を、操作PCと仮想デスクトップとプロキシ認証で計3回行う必要がある？
- ・手元のPCからの指示で、任意のプリンタから出力できるか？

「i-VDI」は、弊社がオープンソースソフトウェアを独自にカスタマイズして開発したオリジナルの仮想デスクトップ環境です。従来の仮想デスクトップ環境※にあった前述の課題を解決することに成功しました。 ※SBC (Server Based Computing) 方式との比較

① ハードウェアリソース

リソースの消費は、自治体などで多く利用されているSBC方式の約1/8で済みます。

② 軽快な動作

起動までの待ち時間が SBC方式の約1/3です。

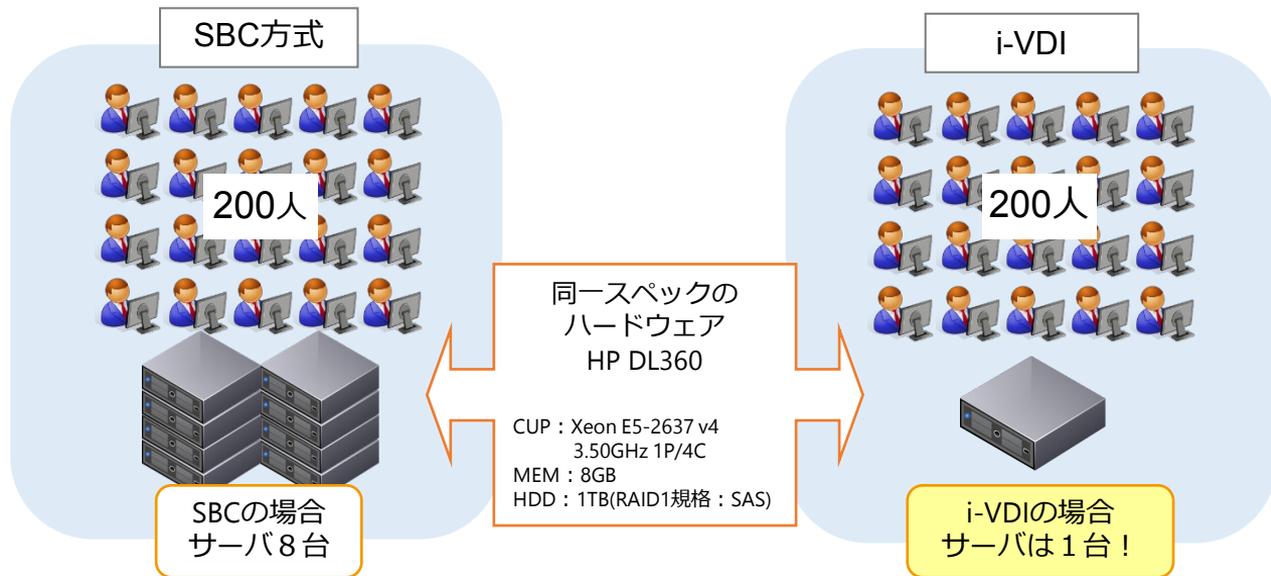
③ 周辺環境との親和性

アクセス時の認証は、シングルサインオンで完結。

印刷は、操作PCに事前登録されたプリンタから行うことができます。

① ハードウェアリソース

仮想マシンに必要なデータ容量が小さいため、ハードウェアにかかる費用を抑えることができます。下記は、200人あたりに必要なハードウェア数の比較です。



i-VDIによるソリューション 課題①

利用人数	項目	i-VDI	
		内訳	価格
100人	S/W	(ライセンス不要)	¥0
	H/W	HP DL360 × 1台	¥ 874,000
	構築費		¥ 3,000,000
	合計		¥ 3,874,000
200人	S/W	ライセンス不要	¥0
	H/W	HP DL360 × 1台	¥ 874,000
	構築費		¥ 3,500,000
	合計		¥ 4,374,000

※ S/W : ソフトウェア H/W : ハードウェア

② 軽快な動作

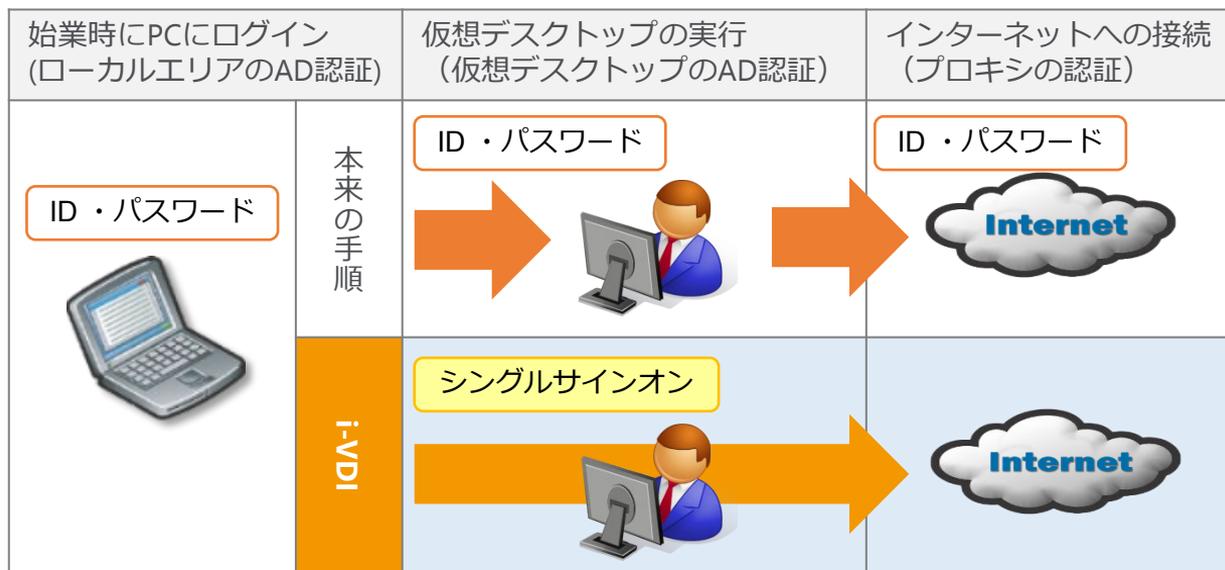
- SBC方式で起動にかかる時間※⇒平均45秒
- i-VDIの起動にかかる時間 ⇒平均15秒

※起動にかかる時間=仮想デスクトップを実行させて画面が表示されるまでの時間



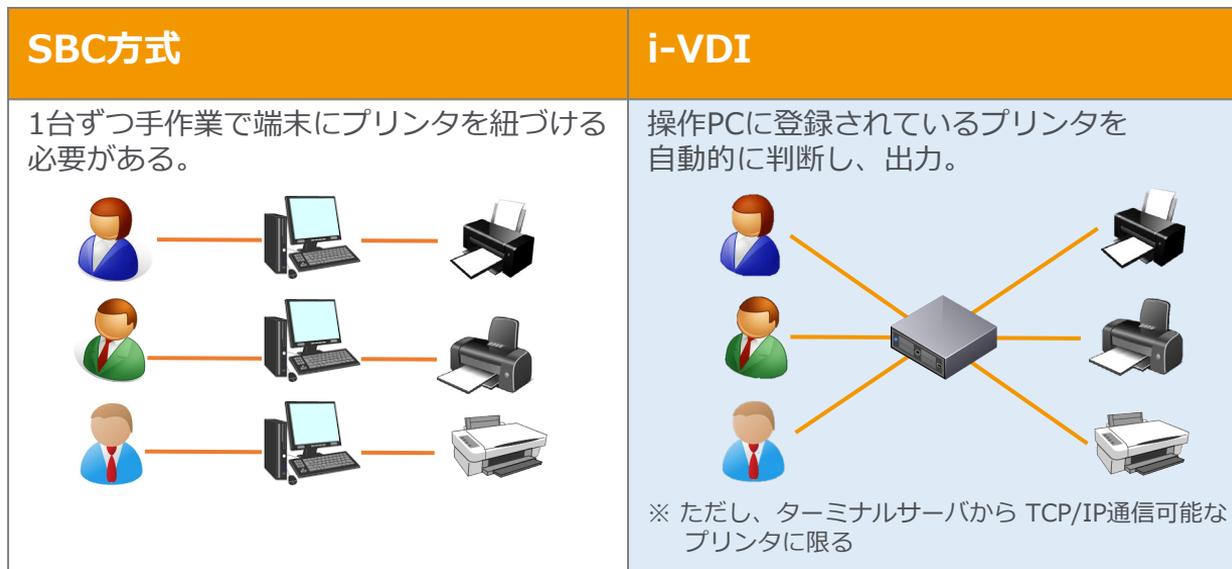
③ 周辺環境との親和性（シングルサインオン）

ローカルエリアにログインしていれば、使用時にはID・パスワードを省略できるシングルサインオンを採用しています。



③ 周辺環境との親和性（プリンタマッピング）

印刷は、仮想環境側に接続されたプリンターではなく、操作PCに登録されたプリンターを利用します。従来のSBC方式より簡単にマッピングが可能です。



複数の拠点を持つ組織・企業

地方や海外からでも、自社・自組織が保有する環境に簡単にアクセスできます。

自治体や金融機関

ネットワーク分離により、個人情報などの機密性の高い情報を、安全に管理できます。

教育機関など

個別の設定を保持したまま、PCなどの機器を複数の生徒・学生間で共有することができます。

テレワーク推進企業

在宅勤務者がセキュリティ面を気にせず、業務に臨むことができます。

仮想デスクトップがもたらすワークライフ変革

「働き方改革」が叫ばれるなか、リモートワークやテレワークの環境整備は急務です。快適でしかも安全な方策として注目を集めるのが、仮想デスクトップ環境の構築です。

	従来のリモートワーク環境	仮想デスクトップ環境
セキュリティ	情報漏えいのリスク：高 <ul style="list-style-type: none">無防備な自宅端末の利用（ウイルスへの感染リスク）貸与デバイスの紛失	情報漏えいのリスク：低 <ul style="list-style-type: none">操作PCがウイルスに感染しても、実データに影響しない。また、仮想側の感染はクラッシュ&リビルドで即復旧可能。操作端末を紛失しても、実データを悪用あるいは改ざんされる心配がない。
メンテナンス	端末管理の運用コスト：大 パッチ管理やウイルス対策ソフトの更新を一台ごとに実施する必要がある。	効率的な運用が可能 OS、アプリケーション、データに至るまでサーバーで一元保管。
モビリティ	同じ環境を再現できない 特定のPCや端末以外では、全く同じ環境を呼び出せない。	場所を選ばず業務継続が可能 端末さえあれば、場所を選ばず作業環境を再現できる。

◆ ターミナルサーバ

マシンスペック	CPU	インテル64bit・マイクロプロセッサ 1.0 GHz 2 コア以上 (推奨 : 2.0 GHz 4 コア以上)
	MEM	8GB
	HDD	300GB
OS	CentOS 7	

◆ クライアント

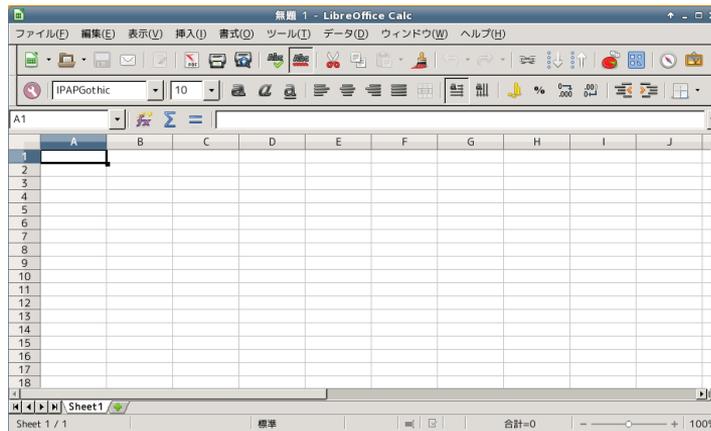
OS	Windows7、8、10が対象
その他	.NET Framework 3.5以上が必要

利用上の注意

Microsoft Office、Internet Explorer、Microsoft Edgeは、ご利用いただけません

- ① ターミナルサーバがCentOSで稼働するため、Microsoft Officeが使えない
⇒互換性のあるOSS、Libre Officeを利用
- ② 同じくCentOSとの互換性がないため、IEやMicrosoft Edgeが使えない
⇒IEの代わりにFirefoxを利用。動画・音声も対応

LibreofficeのCalc画面
Microsoft OfficeのExcelと
互換性がある



よくある質問と回答

Q. Microsoft Officeと互換性のあるLibreOfficeを利用するとのことですが、開けないファイル形式などはありますか？

A. 通常のOA作業には支障はないと思われませんが、いくつか利用できない形式があります。利用可能な形式の一覧資料がありますので、詳細はお問い合わせください。

Q. ユーザが行う準備に手間がかかったり、操作が難しかったりしますか？

A. exeファイルをクリックするだけで簡単に画面が立ち上がります。またGUIも、Windows-likeに作成しております。常時WindowsOSで業務をされている方であれば問題なく操作していただけます。



よくある質問と回答

Q. 管理者がシステム全体を管理する機能はありますか。

A. はい。ユーザの検索・登録・削除が可能です。
また、ユーザごとにi-VDIの機能のON/OFFが設定できます。

XRDP User Manager

ユーザ設定一覧

全 13556 件中 1 ~ 30件を表示

キーワード 検索 30 件を表示 1 ページ < 1 2 3 4 5 6 >

ADから所属・氏名を取得

アカウント名	所属	氏名	コンテナイメージ名	使用許可	クリップボード許可	Votiro使用許可	プロファイル容量チェック	コンテナ定期削除対象	登録日	登録者	依頼者	備考	削除
@			norm	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>					
@			norm	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>					
@			norm	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>					
@			norm	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>					

i-VDIの利用ユーザ数とその推移をグラフで確認することもできる

CSVのエクスポート・インポートが可能

